

# 妙高西条農園 おたより

No.129  
9月号  
2021.9.23



## 令和3年産新米の刈取りが

4月始めに播いたコシヒカリですが、5月連休明けに田植えを行い、その後数回の除草作業や中干しに、天候を気にしながら用水路からの水管理を実

行した結果、やっ

と稲刈り作業が出来るようにになりました。

農作業は全て天候に左右されますが、特に秋の収穫作業ではどんなに高性能なコンバインが開発されても、刈取り後の籾と藁の選別が必要なことから、天候のいい日がつづく刈取り作業の能率が上がります。



当農園の直営スタッフによる稲刈り作業

今年の秋は迷走台風14号の当初の進路予想が日本海を進み新潟を直撃するとの事でしたので、大変心配しましたが、大きくそれ太平洋岸を進んだことから、刈取り作業前に天候が回復し晴天がつづく事となったので助かりました。



孫のハインダー刈取り作業

私が米作りに復帰してから、以前から、美味しさで好評の自然乾燥ハサカケ米の生産に欠かせない、刈取り作業で活躍するのが、刈取りと同時に1束ごとに束ねるバインダーです。これまで中古の機械を3台ほど使ってきましたが、老朽化することで、結束部分があまく作動せず、未結束エラーが多発していましたが、今回導入した新型バインダーでは未結束が1回もなく、孫の操作でも完璧に作業ができました。

作業効率が上がった事もありハサかけ量も昨年より1ハサ分増やしハサかけ米生産量も3割ほど増産する見込みです。



ハサかけ作業で汗を流しています

コンバイン、乾燥機、籾摺り機で米以外のヒエ、雑草の種子等は取り除きますが、最後に良質米のみを選別し計量するのが米選機です。

ハサかけした稲もこれからの天候によりですが、天気の良い日がつづけば、今月末にはハサから外して、脱穀、籾摺りをして仕上げたいと思っています。



今月末からご予約をいただいています方々から、新米の発送を、させていただきます。前述のハサかけ米の発送は、10月上旬からとなります。

米保管庫の令和3年産玄米



新米の価格については、昨年どおりとさせていただきます。宅配送料も半額を当農園負担とさせていただきますが、宅配送料の改定があったことから、箇所により¥100程の多く掛かる場合があります。

発行者  
〒944-0023 新潟県妙高市西条755  
妙高西条農園池田博子  
TEL 0255-72-3497  
Fax 0255-72-2908